

議 事 録

公開・ 一部公開 非公開	非公開 部 分 理 由				個人情報にかかると部分
				保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和4年12月21日
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 企画振興課企画政策係
					職・氏名 主任 西村 一希 印

会議等の名称	令和4年度 第9回市民まちづくり会議	開催日時	令和 4年 12月 20日 (火) 午前・ 午後 6時 30分～ 午前・ 午後 8時 00分
		場 所	本館2階全員協議会室
主催者(事務局)	企画振興課	司会者	
出席者	有賀剛、五十嵐豊峰、大谷真宙、小夫真、倉寫智彦、坂口永一、田中隆、篠原博文、鈴木絵美 柘植香織、中澤亥三、花岡裕子、水間源		
	大塚企画政策係長、上条、西村 (傍聴人あり)		
欠席者	荻原猛、島田直政、竹内直弘、柳橋悠香、村山弘子		

議 題	(事務局) 連絡事項 (配布資料) (全体) 令和5年度以降の会のあり方について 別紙会議資料のとおり (グループワーク) まちづくり班、シティプロモーション班に分かれそれぞれ グループワークを実施	
決定事項 (要点を箇条書き)		
次回への検討 事項		
次回開催	(日時) 令和5年1月17日 18時30分から	(場所) 本館2階全員協議会室
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	花岡副委員長	令和5年度以降の会のあり方について意向表明、自立自走の会としてやっていきたい。
		各グループの活動と並行して毎月1回の会議の冒頭で意識共有していきたい。
		(その後グループに分かれ会議を進める)
各グループワークの内容は別添のとおり		

市民まちづくり会議（まちづくり班） 議事録 R4.12.20

1 地域づくり活動補助金の申請書提出について

- ・ 12月9日に審査会があり内定をもらった。ただ付帯意見がある。
 - ①市の各課（福祉課、教育委員会、子ども家庭支援室）と連携をとって事業を実施すること。
 - ②デリケートな問題なので、内容も含め、一般市民向けとすること。
- ・ 付帯意見を受け、誰でもできる話ではないので、個別相談にならないように注意する。
- ・ 色々な切り口で問題に取り組むことは大事なので、一般市民への啓蒙や啓発という講演会にする。
- ・ 年内に申請書を地域づくり支援室に提出する必要がある。
- ・ 経費の見積書の添付が必要なので、手分けして集めたい。
- ・ 見積書の形式でなく、カタログ等のコピーでよいので、必要なもの（子どもが遊べるゲームや文房具等）を LINE に挙げてほしい。
- ・ 申請書はデータでよいので、12月28日に企画政策係へ提出する。（企画から地域づくり支援室へ提出する。）

2 講演会のチラシについて

- ・ 印刷所に年内に入稿したい。
- ・ 今回のイベントについてまとめた表面のみ1枚とする。（カラーで4,000枚を印刷）
- ・ 市民まちづくり会議の説明と来場者アンケートを合わせた別紙を作成する。

3 その他

- ・ 講堂ステージ用の横幕・演題の大きさを知りたい。
 - 企画政策係から中央公民館担当者に確認してお知らせする。
- ・ イベント当日中央公民館3階全てを予約した方がいいのでは？
 - 予約を企画政策係で変更する。
- ・ 補助金が1月25日に振込予定なので、1月15日には通帳を作成する。
 - 委員長が金融機関に必要なものを確認して作成する。

市民まちづくり会議（シティプロモーション班） 議事録 R 4. 12. 20

(1)サイクリングイベントについて

11月23日に開催予定であったeバイク（サイクリング）イベントが中止になったため、次回開催日等について打ち合わせを行った。

年度内開催を目標としたいことから季節的に暖かくなってくるであろう3月26日開催を目安に活動していくこととなった。

市報2月号に開催情報を載せるためには早々に関係各所に確認を行い、年内に要綱・チラシの再作成を進めておく必要があるため進捗状況については随時LINEにて共有していく。1月上旬には完成するようなスケジュールで調整を行う。

前回は出発地を湯楽里館とし祢津コースを予定していたが、今回は出発地を御牧ノ湯とし御牧原コースをイベントコースとして調整を行う。

大まかなコースの案は出ているが、細かな提案等についてはLINEにて共有していく。

スタート時間についても3月ということで寒さが残っていると予想されるため、前回開催予定時のスタート時間より1時間遅くするのはどうかとの意見もあり。（前回出発時刻10:00）

その他については随時LINEにて情報共有していく。

(2)アルクマ公式インスタグラムについて

11/25 読売新聞より県PRキャラクター「アルクマ」の公式インスタグラムが開設された。SNSを利用してシティプロモーションの一環として同じような活動ができないかという提案があり、グループの中でハッシュタグを考えて投稿を行っていくこととなった。ハッシュタグについてはLINEにて共有していく。

(3)その他

観光協会より海野宿を背景にeバイクと一緒に写真撮影を依頼されている。詳細はまだ分からないため、別途共有する。

クライミング団体が新設され、週末に活動を行っている。地元でクライミング等に興味がある人を増やしていきたいと考えているため、時間があれば参加してもらいたい。